

事業番号	04 06 03	事業改善シート(27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	発達障がいのある生徒の教育相談・教育支援事業				担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	次世代サポート課		
	施策の総合的展開	7-2	子育て先進県の実現		E-mail	<a href="mailto:jisedai@pref.nagano.lg.jp">jisedai@pref.nagano.lg.jp</a>		
		7	困難を有する子ども・若者への支援		実施期間	H25 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	私立高校の在籍で発達障がいのある生徒、発達障がいなどを理由に高校を中途退学した者に対して教育相談・教育支援を実施する。また、県内の私立高等学校や高等専修学校、公教育を補完している学びの場で発達障がいのある子ども・若者を支援している教職員等が学ぶことができ、授業を行う上での実践的な方法を取得できる研修会を開催することを旨とする。		
現状(予算編成時)	私立高校の在籍で発達障がいのある生徒、発達障がいなどを理由に高校を中途退学した者に対して教育相談・教育支援を実施する窓口を開設したところ。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 全県の対応には長野県が行うことが必要	
	県民との協働による実施: 実施中		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	私立高校に在籍している発達障がいのある生徒及び高校中途退学した者で発達障がいのある生徒への教育相談・教育支援を前年度実績値以上に対応すること。(公立・私立高校中途退学者数は、H24 677人、H25 840人と増加しているため、成果目標は平成26年度実績値以上とする)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H27事業実績	
			H27		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
	発達障がいのある生徒の教育相談・教育支援	委託	11,685	11,685	26,117
	発達障がいのある生徒に対応する研修会開催	直接	343	291	0
		合計	12,028	11,976	26,117

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算		9,735	12,028	26,117
	補正予算				
	合計(A)	0	9,735	12,028	26,117
	一般財源			11,968	26,097
	県債				
	国庫支出金		9,735		
	その他	0	0	60	20
	決算額(B)		9,735	11,976	
概算人件費	職員数(人)		0.20	0.20	0.20
	概算人件費(C)	0	1,652	1,655	1,655
	概算事業費(B(A)+C)	0	11,387	13,631	27,772

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
相談延べ件数	750	400	662	達成	662

目標に対する成果の状況	・教育相談については、在籍する高等学校等の先生や家庭と連携し、生徒の状況を随時把握することにより、生徒に寄り添ったきめ細やかな相談を行うことができた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・引き続き、発達障がいのある子ども・若者に対し、相談機能の充実を図りながら事業を実施する。 ・教育相談窓口の継続を期待する声や、受託者であるNPO法人翔和学園が平成26年度に開校した長野翔和学園において実績を重ねてきた、子ども・若者の「生きていく気力」を育てる教育(ギフト教育)について、支援を受けている発達障がいのある学生と保護者からの評価も高く県内への普及を求める声がある。このことから、子どもの個性を伸ばす教育(ギフト教育)について、教育的効果の検証を行い県内への普及を図る。
--------------------	---